



らいおんぐみだより

令和8年3月15日 大嶺彩未

少しずつ春の気配を感じる季節となりました。先月から始まった移行保育では、フロアで1番大きいお兄さん、お姉さんとして年下の子に優しく声をかける姿などが少しずつ増えてきました。

また、園庭では縄跳びに積極的に挑戦する姿もみられ、「もう1回やってみる！」と繰り返し頑張る姿に、この1年の成長を感じています。

保護者のみなさまには、日々温かく見守り支えていただきありがとうございました。子どもたちが自信をもっているかぐみに進級できるよう、残りの時間も大切に過ごしていきたいと思います。



「贈る言葉」

いるかぐみと過ごした時間は
たくさんの思い出ができました。

次は私たちががんばります！

卒園式前日には、全学年で「おわかれ会」に参加しました。いるか組の“お別れの言葉”と卒園の歌「歩み」を聞きながら泣いてしまう子の姿もありました。

在園児を代表してらいおんぐみから“贈る言葉”と手作りのノートのプレゼントをしました。



ノート制作中



さみしいな

「いるかぐみの姿どうだった？」と子ども会議でひろった言葉をつないで今年の“贈る言葉”をつくりました。

長い文章を覚えることができたらいおん組の成長した姿にもぐっとくるものがありました。

“言葉の贈り物だよ”と伝え、心をこめているかぐみに伝えました。

1つ1つの言葉にうなずきながら聞いてくれたいるか組さんの姿にも嬉しくなりまし

このノートでおべんきょう
してください



たのしかった おわかれ遠足！

雨の中の遠足でしたが、美ら海水族館を楽しみました。カッパの脱ぎ着が遠足を機に上手になりました♪

翌週からは「水族館ごっこしたい～」の素敵な声もあり、制作遊び



なわとびチャレンジ



大ブームになっているなわとび！
“ちょっとがんばる” “コツコツがんばる”
できなくても「ちょっとだけやってみよう」の
気持ちが育つように後押ししています。
縄跳び名人たちが「教えてあげるよ」と子ども
たち同士の励まし合いもみられます。

おしらせ

いるか組になると午後の活動が始まり、お昼寝
がなくなります。4月1日からはお布団セットは
必要ありません。活動内容や体調など、お昼寝の
必要性がある場合はお布団の持参をお願いする事
もあります。また、ご家庭においてもお昼寝の必
要性を感じる場合は次年度の担任までお気軽にお
声かけください。



最近のお集りのスタイルは
“サークルタイム”
お友だちの顔をみながら話を聞きます。



異年齢交流
くまぐみさんとお寿司ゲーム

～1年間ありがとうございました～
元気いっぱいらいおん組との日々、幸せでした

